文部科学省委託事業 音声教材の効率的な製作方法等に関する調査研究事業

## 音声教材「UD-Book 教科書」体験・説明会(岩手) 開催要項

## 1 要旨

全国の小中学校では GIGA スクール端末が導入され、学校教育法(平成 31 年 4 月施行)の改正により 発達障害等で通常の紙の教科書の利用が困難な場合は教育課程の全てでデジタル教科書の利用が可能と なりました。同時に、文部科学省通知(30 文科初第 496 号、平成 30 年 6 月 25 日付)において、「デジタル教科書のみによって様々な障害のある児童生徒等の全てのニーズを満たすことは難しく、今後も、音声教材等が重要な役割を果たすこととなること。」が留意事項として示されました。

音声教材は、「発達障害等により、通常の検定教科書では一般的に使用される文字や図形等を認識することが困難な児童生徒に向けた教材で、パソコンやタブレット等の端末を活用して学習するもの」です。この音声教材はデジタル教科書を補完する教材として全国6施設で製作・提供されています。なお、令和6年7月19日より、日本語指導が必要な児童生徒も音声教材の提供を受けることが可能となりました。

広島大学は令和元年度から音声教材の製作・提供をはじめ、令和5年度からは音声教材「UD-Book 教科書」の製作・提供を本格的に開始しました。「UD-Book 教科書」は広島大学氏間研究室が開発した UD-Book 規格により製作された音声教材であり、教科書等のレイアウトを可能な限り再現した状態で、合成音声による読み上げとハイライトを実現している点で、注目されています。今回、この UD-Book 教科書の説明と体験の場を設けました。その特徴や設定方法、申請方法をお伝えし、実際に操作していただく機会となれば幸いです。発達障害等で紙の教科書の読みが困難な小中高校生はもちろん、保護者、教育者、教育委員会、そのほか関心のある方のご参加を心よりお待ちしております。

また、広島大学図書館ではUD-Book 規格で図書を製作、貸し出ししており、この説明・体験会でもUD-Book 規格の図書「UD-Book 図書」の体験もしていただけます。

- 2 主催 広島大学大学院人間社会科学研究科
- 3 共催 岩手県発達障がい者支援センター、広島大学図書館 広島大学D&I 推進機構特別支援教育実践センター
- 4 期日 2025年11月29日(土)
- 5 時間 10時30分~12時00分(午前の部) 14時00分~15時30分(午後の部) (受付開始時間は、午前の部10時00分、午後の部13時30分です。)
- 6 会場 マリオス (MALIOS) 181 会議室 盛岡市盛岡駅西通二丁目 9 番 1 号 (盛岡駅西口より徒歩 3 分)
- 7 対象 通常の紙の教科書の読みが困難な小中高校生、保護者、教育関係者、関心のある方

- 8 定員 各回40名 (事前申し込みが必要です)
- 9 内容 概要説明、体験(設定方法、活用方法、申請方法)
- 10 申込 参加する場合は<u>事前申し込みが必要</u>です。以下のフォームからお申し込みください。 申込者1名につき、3名の同伴者までお申し込みいただけます。 参加は、無料です。

申込期限は、11月15日(土)です。



https://ws.formzu.net/fgen/S34925260/

## 【取り扱い】

広島大学氏間研究室 UD-Book 製作チーム 山下・西尾 メール uji-lab@hiroshima-u.ac.jp 電話 070-3159-5871 (受付時間 月・火・木:10:00~12:00, 13:00~16:30)